

新年を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます

旧年中は新型コロナウイルスの影響の中皆様より沢山のご支援ご協力を賜り有難く厚く御礼申し上げます

さて、当館では昨秋も9度目のクラウドファンディングを実行致しました。第9弾では、主に経年劣化が進む電動移動書架の基板交換費と、東京歌舞伎座の戦前までの劇場プログラム【絵本番付】と【筋書】の、デジタルアーカイブ化と保存のための資金を募集しました。9月8日より開始したプロジェクトは、50日間の募集期間で256名の方より325万円のご支援を頂き、今年もプロジェクトが無事成立致しました。募集した資金により、【絵本番付】と【筋書】は、立命館大学アート・リサーチセンターに依頼し、本年春頃よりデジタル撮影を開始し、続いて長期計画でアーカイブ化を進め、最終的には保存容器に収めてより良い環境で保存する予定です。

皆様のご協力とご支援を支えとして、ますます充実した演劇と映画の専門図書館を目指し、これからも資料の保存・活用にスタッフ一同努めてまいります。本年も当館の活動にご理解・ご協力・ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

松竹大谷図書館 スタッフ一同

»» お知らせ

第49回 令和2年度「大谷竹次郎賞」は選考の結果、該当作品なしと決定いたしましたので、ご報告申し上げます。

＜「大谷竹次郎賞」とは＞

本賞は、毎年1月より12月までの公演で、松竹系のみならず、歌舞伎俳優によって上演された新作の歌舞伎及び歌舞伎舞踊の脚本を対象とし、娯楽性に富んだ優れた歌舞伎脚本に贈る賞です。昭和47年2月14日から始まり、今年で47回目を迎えました。毎年、大谷竹次郎（松竹株式会社創業者のひとり）の誕生日、12月13日にあわせて発表しており、該当がない場合、佳作や奨励賞（新人対象）を贈る場合もあります。当館からは副賞として受賞者に松竹大谷図書館賞の記念レリーフ（荒川明照氏作）を贈呈しています。

この10年の受賞作は、今井豊茂氏『新作 陰陽師 滝夜叉姫』（第42回 平成25年度）、川崎哲男氏・松岡亮氏『壽三升景清』（第43回 平成26年度）、今井豊茂氏『あらしのよるに』/横内謙介氏『スーパー歌舞伎II ワンピース』（第44回 平成27年度）、三谷幸喜氏『月光露針路日本 風雲児たち』/丹羽圭子氏・戸部和久氏『風の谷のナウシカ』（第48回 令和元年度）です。これらの受賞作の台本は当館に保存されており、一般公開しておりますので、どなたでもご覧いただくことが出来ます。

■歌舞伎座の筋書で当館が調査に協力した連載が始まります

今月の歌舞伎座の筋書(プログラム)にて、当館が調査に協力した「歌舞伎カレンダー 今日は何の日?」という連載がはじまりました。

歌舞伎の中には、祭日や年中行事、史実に基づく事件など、一年のうちの様々な出来事が描かれていますが、そうした出来事を歳時記風にご紹介するページです。

今回の記事では、一月から三月に関わる演目をご紹介します。歌舞伎座ご観劇の際は、ぜひ筋書の「歌舞伎カレンダー 今日は何の日?」をご覧ください! さて、お正月に関わるお芝居と言えば、「曾我物」ですね。写真は、明治43年初春興行の歌舞伎座の小番附です。



≫≫資料をご寄贈くださった方々 (敬称略・順不同/2020年10月-11月)

※許可を得た方のみ掲載しております

松竹株式会社、シナリオ・センター、株式会社日本舞踊社、国立劇場、(株)マルヨンプロダクション「シナリオ」編集部、文学座、御園座演劇図書館、キネマ旬報社、東京都江戸東京博物館、無声映画鑑賞会、独立行政法人日本芸術文化振興会(国立劇場)、博物館明治村、一般財団法人調布市武者小路実篤記念館、公益財団法人日本近代文学館、演劇出版社、有限会社合同通信社、高橋康雄、シアタークリエ、人形劇団ブーク、国立映画アーカイブ、こまつ座、若林さだ吉、日本映画テレビプロデューサー協会、一般社団法人日本民間放送連盟、東京芸術劇場(公益財団法人東京都歴史文化財団)、株式会社カモミール社テアトロ編集部、博松大剛、博多座、株式会社東急文化村、公益財団法人吉田秀雄記念事業財団、一般社団法人日本映画製作者連盟、劇団俳優座、株式会社オフィスタカヤ、銀座百店会、(株)近代映画社、邦楽の友社、おとなのデジタルTVナビ編集部、東宝株式会社映像事業部、銀座 博品館劇場、特定非営利活動法人映像産業振興機構(VIPO)、関西学院大学 文化総部 古典芸能研究部 OB 会、丹野達弥、ミュージカルカンパニー イッツフォーリーズ、株式会社春吉書房、公益財団法人阪急文化財団、玉川大学教育博物館、劇団民藝、劇団青年座、企業メセナ協議会、株式会社文学座、公益社団法人日本演劇興行協会

どうもありがとうございました

≫≫ 新着資料案内 新しく受入れた資料をご案内いたします

■ 松竹系12月演劇公演資料 ■

○ …… 受入済み

劇場	演目	台本	スチール	プログラム	ポスター
歌舞伎座	『四変化 弥生の花浅草祭』	○	○	○	○
	『心中月夜星野屋』	○	○		
	『傾城反魂香』	○	○		
	『日本振袖始 大蛇退治』	○	○		
新橋演舞場	新派朗読劇場『鶴八鶴次郎/春色浅草ぐらし』				
	新派朗読劇場『遊女夕霧/七つの顔の銀次』				
	新派朗読劇場『女の決闘』				
	新派朗読劇場『夜叉ヶ池』				
松竹座	11月 松竹新喜劇若手アトリエ公演『綱の上の人生』	○		○	○
南座	『操り三番叟』			○	○
	『傾城反魂香』	○			
	『寿二人猩々』				
	『一谷嫩軍記 熊谷陣屋』	○			
	『末広がり』	○			
	『廓文章 吉田屋』	○			

[ポスター閲覧ご希望の際は事前に御予約をお願いいたします]

■ 他社演劇公演資料(10-12月) ■ (順不同)

『ピアノと物語 アメリカン・ラプソディ/ジョルジュ』座・高円寺1プログラム/パドックス定数『プライベート・ジョーク』東京芸術劇場シアターイーストプログラム/M&Oplays プロデュース『そして春になった』本多劇場プログラム/阿佐ヶ谷スパイダース『ともだちが来た』下北沢小劇場B1プログラム/M&Oplays プロデュース『あんまと泥棒』本多劇場プログラム/『オレステスとピュラデス』神奈川芸術劇場ホールプログラム/風姿花伝プロデュース『ミセス・クライン』シアター風姿花伝プログラム/アトリエ・センターフォワード『笑劇モンスタードリーム』下北沢小劇場楽園プログラム/『フリムンシスターズ』シアターコクーンプログラム/劇団民藝『ある八重子物語』東京芸術劇場シアターイーストプログラム、台本/ヴィレッチプロデュース『浦島さん/カチカチ山』Brillia HALLプログラム/劇団昴『アルジャーノンに花束を』東京芸術劇場シアターウエスト台本/俳優座劇場プロデュース『嘘』俳優座劇場プログラム、台本/ミュージカル『ビューティフル』帝国劇場プログラム/ミュージカル『プロデューサーズ』シアターオーブプログラム/『リチャード二世』新国立劇場中劇場プログラム/ミュージカル『NOW. HERE. THIS.』博品館劇場プログラム/『マクベス』サンシャイン劇場プログラム、台本/『国立劇場12月歌舞伎公演』国立劇場大劇場プログラム

■ 演劇雑誌 ■

『ANGLE』Vol.10/『Confetti』2021年1月/『TICKETS GO!GO!』Vol.109/『あぜくら』2020年12月号/『つどい』53号/『ほうおう』2021年2月号/『ジョイン』No.98/『ステージびあ』2020年11+12月号/『テアトロ』2021年1月号/『ラ・アルプ』2021年1月号/『演劇界』2021年2月号/『喝采』2021年2月/『御園座演劇図書館 Newsletter』Vol.33/『国立演芸場公演ガイド』令和3年1月号/『神奈川芸術プレス』Vol.156/『大向う』令和2年12月号、令和3年1月号/『邦楽の友』令和2年11月-12月号

■ 映画雑誌 ■

『NAJプログラム』No.25, No.26/『SCREEN』2021年2月号/『おとなのデジタルTVナビ』2021年2月号/『キネマ旬報』2021年1月上・下旬合併号/『シナリオ』2021年2月号/『シナリオ教室』2021年1月号/『ドラマ』2021年1月号/『映画テレビ技術』2021年1月号/『映画撮影』No.226/『映画時報』2020年12月号

■ 映画資料 ■

○ …… 受入済み

タイトル	プログラム	プレス	ポスター	スチール写真	台本
『ジョゼと虎と魚たち』	○	○	○		

[ポスター閲覧ご希望の際は事前に御予約をお願いいたします]

■ 映画プログラム ■ (順不同)

『ワンダーウーマン 1984』『私をくいとめて』『第12回京都ヒストリカ国際映画祭』『第33回東京国際映画祭公式プログラム』

第 85 回所蔵資料展示 「歌舞伎座チケット袋」展

展示期間:2020/1/12~3/24 於 閲覧室

1-3 月の閲覧室ミニ展示は、「歌舞伎座チケット袋」展です。

歌舞伎座の切符売場でチケットを購入すると、チラシと一緒にチケット袋に入れて渡されます。現在の第五期歌舞伎座のチケット袋は、鳳凰丸の座紋の櫓が掲げられた正面玄関の屋根の絵が描かれたものですが、このチケット袋のデザインは、歌舞伎座の長い歴史とともにうつりかわってきました。とくに戦後昭和期のチケット袋は、月ごとにデザインの絵が新しく描かれ、歌舞伎ファンの目を楽しませました。今回の展示では、戦前の大正 14[1925]年 1 月の第三期歌舞伎座新築落成初春興行から、平成 25[2013]年に開場した第五期歌舞伎座まで、当館が所蔵する各時代のデザインのチケット袋とチケットなど、通常非公開の関連資料をご紹介します。

【展示資料一覧】

【戦前】

①大正 14[1925]年 1 月「新築落成初春興行」チケット袋、チケット/大正 10[1921]年 10 月 30 日に火災により全焼し、再建途中で関東大震災により再び焼失した歌舞伎座が、第三期として新築成って開場した月のチケット袋とチケット。「大正 14 年 1 月 17 日」と入場年月日の判が押されており、観劇した日付がわかる

②大正 14[1925]年 8 月チケット「大正 14 年 8 月 26 日[千穉楽]」/入場時に半券が逆にちぎられたためか、本来劇場側に収集される部分が残ったチケット。「午後四時半二改ム」の文字が確認できる

③昭和 7[1932]年 6 月チケット/ローマ字が併記されている。「一部二部通し」の緑インクの判が押されているが、『歌舞伎座百年史 本文篇上巻』によると「昼夜二部制興行という新しい興行形式が歌舞伎座で採用されることになり…」と記述があるため、このチケットは新たに二部制が歌舞伎座で行われたときのものであり、かつ「通し」でも販売をしていたことがわかる

④昭和 17[1942]年 5 月チケット/ローマ字表記がなくなり、松竹マークが模様となっている

⑤昭和 9[1934]年 4 月「歌舞伎座復興十周年記念興行」チラシ/大正 14 年の新築開場から 10 年を記念して行われた興行で、病後静養中の七世松本幸四郎、初世中村吉右衛門を除く当時人気の歌舞伎俳優が総出演した豪華な座組であった

⑥大正 14[1925]年 4 月 26-29 日「日露交響管弦楽演奏会」一等特別三割引券、袋/日露修好記念事業として催された演奏会の割引券。山田耕筰、近衛秀麿が指揮を振った。歌舞伎座では歌舞伎だけでなく、映画の上映、歌劇や舞踊の公演、演奏会などもしばしば催された

【襲名関連】

⑦昭和 37[1962]年 4 月「十一代目市川團十郎襲名大興行」チケット袋、チケット/昭和期は、内側に興行の内容が印字された時期があり、興行情報を知ることができた

⑧昭和 60[1985]年 4 月「十二代目市川團十郎襲名披露興行四月大歌舞伎」チケット ⑨昭和 48[1973]年 11 月「七代目尾上菊五郎襲名披露顔見世大歌舞伎」チケット袋、チケット ⑩平成 2[1990]年 11 月「三代目中村鷹治郎襲名披露顔見世大歌舞伎」チケット袋、チケット

【さまざまなデザインのチケット袋(昭和期)】

⑪當祝のデザイン「吉例顔見世大歌舞伎」[上演年月不明] /「當祝」は、大入りの興行のときに千穉楽に劇場関係者に配布される祝儀袋 ⑫昭和 26[1951]年 11 月「芸術祭十一月興行大歌舞伎」/歌舞伎座は戦災により焼失したが、昭和 26 年 1 月に再建落成開場し、これ以降第四期歌舞伎座となった ⑬馬に乗る鎧武者[上演年月不明] ⑭歌舞伎座櫓[上演年月不明]

⑮お年賀・第四期歌舞伎座外観 昭和 34[1959]年 1 月「初春大歌舞伎 吉右衛門劇団・猿之助一座」/東京藝術大学名誉教授・荒川明照による筆。荒川氏は第四期歌舞伎座の開場間もない頃から現在まで 70 年以上にわたり歌舞伎座に携わる。絵に書かれた「あ。」がサインである

⑯昭和 36[1961]年 6 月「六代目菊五郎十三回忌追善大歌舞伎 菊五郎劇団」 ⑰昭和 40[1965]年 3 月「七世松本幸四郎追善大歌舞伎」 ⑱蛙と蝸牛[上演年月不明] /チケット袋のフタ部分に蛙の絵が描かれている。このようにフタ部分にも絵が描かれたチケット袋も存在した ⑲昭和 42[1967]年 3 月「花形歌舞伎奮闘興行」『通し狂言仮名手本忠臣蔵』/赤穂浪士の羽織のだんだら模様のデザインのチケット袋。演目にちなんだ絵が採用されている ⑳昭和 43[1968]年 5 月「五月大歌舞伎」鯉のぼりの絵 ㉑昭和 44[1969]年 1 月「壽初春大歌舞伎」梅の絵 ㉒昭和 55[1980]年 9 月「初代中村吉右衛門二十七回忌追善大歌舞伎」 ㉓歌舞伎座外観写真のチケット袋[昭和 59[1984]年 11 月] ㉔昭和 62[1987]年 1 月「江戸歌舞伎三百六十年猿若祭初春大歌舞伎」 ㉕昭和 34[1959]年 7 月 29-30 日「第三回俳優祭」/日本俳優協会の資金集めを目的とした催しで、会員の俳優たちが一堂に集まり様々な企画や芝居で来場者を楽しませた

【歌舞伎以外の公演】

㉖昭和 43[1968]年 6 月「吉例中村錦之助公演」/中村錦之助は後の萬屋錦之介 ㉗昭和 56[1981]年 8 月「花柳草太郎十七回忌追善 水谷八重子三回忌追善 八月新派特別公演」 ㉘昭和 57[1982]年 12 月「十五周年記念大川橋蔵特別公演」

【第四期歌舞伎座閉場、そして第五期歌舞伎座へ】

㉙平成 21[2009]年 1 月「古式顔寄せ手打式」 ㉚平成 21[2009]年 1 月「歌舞伎座さよなら公演 寿初春大歌舞伎」

㉛平成 21[2009]年 4 月「歌舞伎座さよなら公演 御名残四月大歌舞伎」 ㉜平成 25[2013]年 3 月 27-28 日「歌舞伎座開場式」



大正 14 年 1 月歌舞伎座
チケット袋(左)、チケット(右)

■ 公益財団法人松竹大谷図書館へのご支援のお願い ■

公益財団法人松竹大谷図書館は、演劇・映画の専門図書館である松竹大谷図書館を運営し、所蔵資料を広く一般に無料で公開して、芸術文化の振興と社会文化の向上発展に寄与することを目的とする事業を行っております。当館の使命である、資料を収集・整理・保存・公開する図書館事業を確実かつ永続的に達成し、さらなる社会貢献をしていくために、寄附金を募っております。

公益認定を受けた財団法人への寄附金支出者は税制上の優遇措置が受けられます。
何卒、ご理解とご賛同をいただき、格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

● 現在ご支援いただいている方々（了承を得た方のみ掲載）2020(令和2)年12月にご支援いただきました法人・団体（50音順・敬称略）

- | | |
|--------------|---------------------|
| 株式会社歌舞伎座 | 松竹音楽出版株式会社 |
| 歌舞伎座サービス株式会社 | 松竹芸能株式会社 |
| 歌舞伎座舞台株式会社 | 株式会社松竹サービスネットワーク |
| 有限会社合同通信社 | 松竹ブロードキャスティング株式会社 |
| 松竹株式会社 | 株式会社松竹マルチプレックスシアターズ |
| 松竹衣裳株式会社 | |
| 株式会社松竹映像センター | |

どうもありがとうございます

■■ 松竹大谷図書館 ご来館予約のお願い ■■

当館は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご来館は「前日までの予約制」とさせて頂いております

《現在のご利用について》

- 開館時間 10:00～16:00(短縮しております)
- ご来館前日(※休館日を除く)までに、お電話でのご予約をお願い致します。
松竹大谷図書館 03(5550)1694(平日10時～16時)

《ご予約について》

- ★10時から16時まで、1時間ごとに最大2時間までご予約頂けます。
- ★ご予約の際、お名前、人数、ご希望日時、閲覧希望資料名、ご連絡先をお知らせ下さい。
- ★ご同伴者はお一人までで、出来るだけお一人でのご来館をお願い致します。
- ★一日のご利用冊数は、18冊まででお願い致します。
- ★一度利用された資料は同日にはご利用頂けません。先に閲覧予約が入っている場合、使用をお断りする場合があります。
- ★展示をご覧になる場合も、ご予約の上ご来館下さい。

松竹大谷図書館資料検索:<https://opac315.libraryexpert.net/lib-shochiku-otani/>

詳しいご利用方法はこちら:<https://www.shochiku.co.jp/shochiku-otani-toshokan/news/210105.html>

今後、開館日時やご利用方法につきましては、状況の変化にともない変更の可能性があります。随時お電話でのご確認や、当館の[HP](#)、[Facebook](#)の更新をご確認下さい。ご理解ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

	<p>▲ 至銀座 昭和通り</p> <p>● 歌舞伎座 ● 東銀座駅 ■ (5番出口)</p>	<p>編集・発行:公益財団法人 松竹大谷図書館</p> <p>〒104-0045 東京都中央区築地1-13-1 銀座松竹スクエア3階 / TEL 03-5550-1694</p> <p>公式HP ● http://www.shochiku.co.jp/shochiku-otani-toshokan/</p> <p>公式Facebook ● https://www.facebook.com/Shochikuotanitoshokan/</p> <p>●利用案内●</p> <p>【開館時間】平日午前10時～午後4時(短縮しております) / 【休館日】土曜日、日曜日、祝祭日、毎月最終木曜日、5月1日、11月22日、年末年始、春期・夏期整理期間※その他、臨時休館のある場合は一ヶ月前から館内およびWebサイトに掲示します / 【閲覧】館内閲覧のみ / 【入館料】無料 / 【コピーサービス】A4 1枚 白黒50円・カラー150円・B4 1枚 白黒100円・カラー300円 量が多い場合は翌開館日渡し、または郵送(送料は申込者負担) 但し、コピー不可の資料もあります</p> <p>●資料検索●</p> <p>https://opac315.libraryexpert.net/lib-shochiku-otani/</p> <p>●交通案内●</p> <p>東京メトロ日比谷線、都営地下鉄浅草線 東銀座駅5番出口より徒歩3分</p> <p>東京メトロ有楽町線 新富町駅1番出口より徒歩8分</p>	
	<p>至銀座</p> <p>銀座松竹スクエア</p> <p>松竹大谷図書館 (晴海通り側EVで3階へ)</p>		